

## 原発性アルドステロン症患者の方に研究協力をお願い

### 研究のテーマ＜重症型原発性アルドステロン症の診療の質向上に資するエビデンス構築＞

#### 目的

多数の患者さんの診療情報を収集・解析することにより、原発性アルドステロン症の診療水準向上に役立つ新たな検査法、判断法、治療法を確立すること

当院では、公的な研究費（日本医療研究開発機構研究費 難治性疾患実用化 研究事業）により全国の多数の主要な大学や病院（下記ご参照下さい）と共同して、原発性アルドステロン症の診療水準を向上するための研究を行っています。このため原発性アルドステロン症の患者さんや比較対照として本態性高血圧患者さんに研究へのご協力をお願い申し上げます。

＊研究組織：京都医療センター、慶應義塾大学、東京医科歯科大学、群馬大学、金沢大学、京都大学、大阪大学、大分大学、福岡大学、聖マリアンナ医科大学、国立国際医療研究センター、東京大学、済生会横浜市東部病院、市立札幌病院、熊本大学、国立病院機構 九州医療センター、松山赤十字病院、広島鉄道病院、明石医療センター、三田市民病院、福島県立医科大学、さくら会病院

#### 【ご協力いただきたいこと】

- 対象となる患者さん：2006 年 1 月から 2016 年 12 月までに原発性アルドステロン症と診断され、副腎静脈サンプリング検査を受けられた方、または原発性アルドステロン症が否定され本態性高血圧と診断された方
- 利用させて頂く診療情報：原発性アルドステロン症の診断のために実施された検査（血液、尿検査、負荷試験、心電図、レントゲン、CT スキャン、治療内容と経過など）。これらの検査や治療はすべて学会のガイドラインに沿って、通常の診療の一貫として実施されたものです。
- 副腎の病理組織標本の使用：手術後に保存されている病理組織を、通常及び特殊な染色による解析に使用させていただきます。
- 研究期間：2015 年 8 月～2021 年 12 月

#### 【ご協力にあたりご理解いただきたいこと】

- 患者さん個人にお電話などで直接問い合わせることはありません。研究は、患者さんの診断・治療のために実施された検査結果などをまとめて解析・検討することにより行います。
- 患者さんの個人情報厳重に管理します。本研究の結果は、解析後に学術論文や学会発表で公表することがありますが、「カルテ番号、氏名、住所、電話番号」など、個人を特定できるような情報は完全に保護（匿名化）され、公表されることはありません。
- 同意されなくても診療上の不利益が生じることは一切ありません。
- 本研究は大阪大学の倫理委員会の審査を受け承認されています。
- この研究に関するご質問がある場合、本研究への参加を辞退されたい場合は、下記までご連絡ください。

大阪大学における研究責任者  
大阪大学大学院医学系研究科 老年・総合内科学  
楽木宏実  
連絡先  
大阪大学大学院医学系研究科 老年・総合内科学  
山本浩一

〒565-0871 吹田市山田丘 2-2・B6

Tel: 06-6879-3852 Fax: 06-6879-3859